

～角館伝統文化を知る～ 押絵体験講座



角館押絵とは、厚紙の型に古布などを重ね合わせて立体感を出した人形。江戸時代末期から制作が始まったとされ、昭和前期にかけて庶民の間で盛んに作られました。

角館では古くから桃の節句や端午の節句に、人形などと一緒に押絵を飾る風習が受け継がれてきました。

講師は後世に角館押絵を伝えるため活動されている増田昌子さんにお越しいただき、角館の桜をイメージした押絵の制作体験と、角館押絵の歴史を学びます。



※完成イメージ



講師：増田 昌子さん

日時 **2月26日(土)**
13:00～14:20

会場 **駅たびコンシェルジュ秋田**
(秋田駅みどりの窓口 隣)

定員 **先着6名さま**

※募集人数に達し次第、受付を終了させていただきます。
※当日の空き状況により、当日のご参加も可能です。

参加費 **特別価格 3,000円**
(材料費含む)

予約方法 【① または ② にてご予約ください】

- ① 駅たびコンシェルジュ秋田へご来店・お電話
- ② 駅たびコンシェルジュwebサイト

駅たびコンシェルジュ  で検索

二次元バーコードはこちら→



しめきり **開催日前日17時まで**

お問合せ

駅たびコンシェルジュ秋田
営業時間：9:30～17:30(年中無休)
電話番号：018-837-1495

ご来店の際は感染症拡大防止への対策にご協力をお願いいたします

※開催日時等が変更または中止となる場合があります。 ※掲載の内容は、2022年1月現在の情報です。
※写真は全てイメージです